



会員のごあいさつ

一般社団法人名古屋コーチン協会会員
丸トポトリー食品株式会社
代表取締役社長 今泉俊宏



明けましておめでとうございます。昨年5月に、統一した組織である一般社団法人名古屋コーチン協会が設立され、信頼の一層の向上にむけて活動が開始されました。弊社も副理事長を受けておりますので、業界の発展の一翼を担ってまいる所存です。一昨年9月にリーマン・ブラザーズが、約64兆円の負債を抱えて破綻したことをうけて、世界的な金融危機へと連鎖して、日本経済も株価の低迷や輸出不振など大きな影響が続いています。一番安定している筈の食の世界も、大きな潮流の中で厳しい試練を受けております。鶏肉業界でも、少し前までは、「世界的な鳥インフルエンザの発生により、消費者の安心安全への関心の高まりから、国産を中心とした家庭消費」と言うような話題がありましたが、「今や、世界経済の動向はどのようになっていくのか」と言うような、グローバルな視野で考えなければならない段階にあります。昨年の下期に入り、デフレスパイラルに陥っていると騒がれるようになり、価格を下げて売り上げを伸ばして行こうと考える企業や価格政策だけでは売り上げのパイが膨らんでいくことはないとの考え方もあつたりして、迷走している感がある昨今です。このような厳しい情勢下にあります。鶏肉業界として良い話題を探していけば、畜種別の消費動向があります。鶏肉の家庭消費量は、五年連続増のシェア37%とのことであり、生産性が高く栄養的価値も高い鶏肉であるから、これからも畜種別の消費の面においては、優位に進んでいくと思われ、鍋用食材としてよく動いていることから言えるように、簡単にできる料理に適する鶏肉であるという点でも、優れていると思われ、また有為性のある鶏肉ですから、業界としての取り組みさえ強化していけば、景気回復の段階に入れば、一番に市場規模が拡大してくるとも期待しています。今一度、鶏肉が優れている食材であることを消費者の方々に伝える活動に注力して、美味しさの最たる一品が名古屋コーチンであることを広く消費者の方々に想起して頂くよう努めて参りたいと思っております。弊社においては、厳しい食品業界の中で、生産コストの圧縮だけでなく、品質の向上に一層の努力を図って行きたいと考えております。低迷する世界経済の好転を祈願しながら、名古屋コーチン協会の会員の方々と手を携えて、優れた鶏肉の提供に取り組む所存であります。本年も宜しくお願い申し上げます。

会員の紹介 1 横浜食鳥鶏卵株式会社



横浜食鳥鶏卵株式会社を紹介させていただきます。横浜食鳥鶏卵は、JR横浜駅から車で数分の横浜市中心卸売市場の中にあります。直ぐ横の通りが横浜国際マラソンのコースでもあり、横浜ランドマークタワーのある横浜みなとみらい21にも隣接しています。

この会社は、名古屋コーチンを筆頭にして、全国の著名な鶏肉を取り扱っており、卸売を中心とする荷受会社であります。今では、一部の有名レストランなどにも直接販売するようになったとのことです。

名古屋コーチンは、中抜きト体で仕入れて、一羽売りから半身売り、また解体処理をして正肉セットなどを作り販売しています。販売地域は、横浜市内を中心として、平塚市から東京都心にかけてと幅広く活動されています。観光地としても有名な地元の横浜中華街には、名古屋コーチンや赤鶏を納品しています。



横浜食鳥鶏卵名古屋コーチン

横浜食鳥鶏卵は、横浜市中心卸売市場に鳥卵部が出来たことにより、その要を担うべく昭和37年に創設されました。代表を務められている荒木敏行社長は、新進気鋭の43歳であり少し変わった経歴の持ち主です。14年間教師として化学の教鞭をとられていましたが、家業を継ぐためにこの道に転進されて、7年目とのことです。社団法人日本食鳥協会の荷受部会の会員であり、また小売部会の委員も努められています。商工会議所や法人会でも活動されており、神奈川食品衛生協会では理事も努められています。趣味は、冬にはスキー、夏場は旅行と多彩のようです。



荒木社長

荒木社長に名古屋コーチンのことを尋ねてみました。「家業を手伝い始めた高校生くらいの時には、既に名古屋コーチンを取り扱っていました。自分にとって大変に馴染み深い鶏肉だと思っています。家庭でも、名古屋コーチンの水炊き鍋をよく食べます」このように話をされ、名古屋コーチンに対して特



横浜食鳥鶏卵本杉店長さん

段の思いで仕事に取り組まれているようです。信頼の厚い販売部長と仕入部長を中心にして、20名の社員さんで運営されており、市場内の直営店は本杉店長さん以下5名の社員さんで切り盛りされています。もっともっと名古屋コーチンの取扱量を伸ばして行きたいと言われていました。(事務局取材)

横浜食鳥鶏卵株式会社 横浜市神奈川区山内町1-1
TEL 045-441-5185

会員の紹介 2 鳥庄

名古屋市内で、名古屋コーチンの販売に力を注がれている鶏肉専門店「鳥庄」を紹介致します。

名古屋コーチンの鶏肉と鶏卵を取り扱っている「鳥庄」は、名古屋市昭和区菊園町にある「石川橋食品館」の中にあります。「石川橋食品館」は、14軒のお店が入っている市場で、お魚や野菜、果物などあらゆる食品が揃っているところです。



鳥庄石川橋食品館



「鳥庄」は昭和26年の創業で、板前をされていた初代の庄一郎氏が魚屋を始められ、その後に鶏肉専門店を開設することになったとのこと。現在は、二代目にあたる加藤正紀氏、三代目にあたる太郎氏（35歳）、店頭を取り仕切っている正紀氏の奥さん、それに長年店頭で対応されている酒松さんの4人で運営されています。

老舗だけあって、精肉や鶏肉加工品を求めて来られるお客様は、名古屋市内全域に渡っているようです。お客様のご家族や知り合いの方の希望により、遠方まで宅配便で名古屋コーチンを発送することもあるそうです。「正直をモットーにしている」と話されるお店であるからこそ、遠方のお客様もついているのだろうと思われます。この店は、「いつ来ても、名古屋コーチンがある」とお褒めの言葉を度々頂戴するそうです。



鳥庄店舗

ショーケースを見てみると精肉は勿論のこと、焼き鳥からチキンカツ、ナンコツ揚げや手羽元揚げなど、美味しそうな鶏肉加工品が並んでいました。取材のためにお店を訪問したのが、12月20日を過ぎていたこともあり、クリスマスに向けての「中抜きと体」も数羽並んでいました。



奥さんに、長く取り扱っている名古屋コーチンについて、どのように思われているのか聞いてみました。「少し高い鶏肉だけど、一番美味しいと思います」と明解な返事が返ってきました。37年間も鶏肉専門店をされている奥さんの言葉には、自信が満ちあふれていました。（事務局取材）

「鳥庄」 名古屋市昭和区菊園町6-20
TEL 052-851-3041

事務局からの報告

一般社団法人名古屋コーチン協会の事務局が開設され、半年が過ぎました。愛知県、名古屋市の全面的なバックアップと役員及び会員各位のご尽力により、順調なスタートが切れたと思っています。会員数は12月末現在で208社になっております。最近では会員が新たな会員を紹介するというような動きもあり、名古屋コーチン関係者の輪が広がっていくというような期待も持っています。

また、7月に公開しましたホームページを見た消費者の皆様から「お店を紹介してほしい」等の各種の問い合わせや、新聞、テレビ、情報誌の取材も多く寄せられており、誠意をもって対応しております。創刊号でもご紹介しました名古屋コーチンの信頼確保のために作成しました会員証、商標シールの利用も着実に進んでいます。

一方、県内外のイベントや料理講習会で、名古屋コーチンの普及啓発活動を展開しました。その概要を表にまとめてみました。

年月日	名称	場所	来場者数
H21. 5. 23. 24	いのちを支えるもりづくりキックオフイベント	モリコロパーク(長久手町)	4,000人
H21. 8. 10	うずら・にわとり応援フェア	金山総合駅(名古屋市)	1,000人
H21. 9. 16	名古屋コーチン料理講習会	中村生涯学習センター(名古屋市)	22人
H21. 10. 24. 25	畜産フェスタ	畜産総合センター(岡崎市)	7,000人
H21. 10. 31-11. 3	名古屋市農業センターまつり	名古屋市農業センター(名古屋市)	30,000人
H21. 11. 17	天皇陛下御即位20周年全国郷土展	皇居外苑(東京都)	35,000人
H21. 11. 21-23	ふるさと農林水産フェア2009	吹上ホール(名古屋市)	32,000人
H21. 11. 26	名古屋コーチン料理講習会	緑生涯学習センター(名古屋市)	16人



うずら・にわとり
応援フェア



料理講習会



畜産フェスタ



農業センターまつり



はっぴ姿

会員募集

名古屋コーチンをお取り扱いの皆様には、一人でも多くの方のご入会を頂きますようお願い申し上げます。会員の皆様には新たな会員の勧誘をお願いします。

TEL:052-951-7510 FAX:052-253-6658

創環境と創品質で、最適な価値を提供する
Progressive & Harmonious Group

ダンボールケースの企画・製造を主力に
庫内物流までグループの総合力で
お客様をサポートします。



オカジ株式会社 豊橋営業所
〒441-8074 豊橋市明海町4番地49
TEL 0532-23-5111(代) FAX 0532-23-5115

<http://www.okaji.co.jp>

ポリエチレン袋なら
小ロット生産可能です

どんなサイズも
ご相談ください

木本加工紙(株)

豊橋市中世古町 63 TEL54-6245 FAX54-0530